

化学工学専攻プロセス解析講座極限物質解析分野の新設について

大学院理工学研究科化学工学専攻
専攻長 久保内 昌敏

化学工学専攻では、これまでプロセス解析講座において現象解析分野とシステム解析分野の 2 分野で教育と研究を行って参りましたが、従来から、化学工学は物質変換現象を産業に結びつけるプロセスを工学的に体系化する役割を担っておりますが、新たな物質変換現象が極限環境と表されるような時空間あるいは環境（温度や圧力だけでなく、溶媒や触媒を含む対象物質に隣接する環境）において生み出されており、これらをプロセスに導くための分野が必要となってきました。そこで下表のとおり、物質変換現象の解析に関する教育・研究を担当する分野を整備して、新たに「極限物質解析分野」を創立し、既設の現象解析分野と協力して今後も化学工学のプロセス解析についてしっかり体系づけた教育を行ってまいります。

現行組織	新組織
プロセス解析講座	プロセス解析講座
現象解析分野	現象解析分野
システム解析分野	システム解析分野
	極限物質解析分野
プロセス設計講座	プロセス設計講座
反応工学設計分野	反応工学設計分野
装置設計分野	装置設計分野
システム設計分野	システム設計分野
プロセス操作講座	プロセス操作講座
移動現象操作分野	移動現象操作分野
流体操作分野	流体操作分野
システム操作分野	システム操作分野
化学工学共通講座	化学工学共通講座
E-JUST 連携	E-JUST 連携

以上